

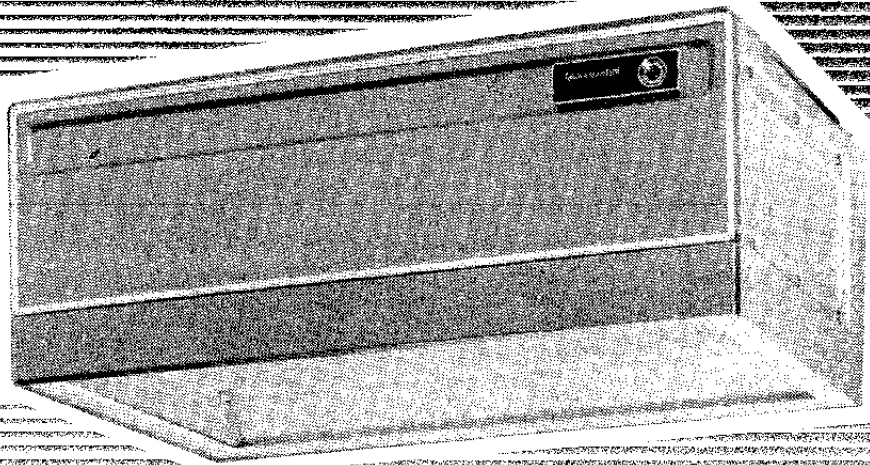
TAKARA RANGE HOOD FAN

タカラレンジフードファン

VS-60

取扱い説明書

●スライドフード型



タカラスタンダード株式会社

(お使いになる前にぜひ説明書をお読み下さい。)
(お読みになったら必ず保存して下さい。)

このたびはタカラレンジフードファンVS-60をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。お求めのタカラレンジフードファンを正しく使っていただくために、この取扱い説明書をよくお読みくださるようお願いいたします。

(工事が終わりましたら、この説明書をお客さまにお渡しください。)

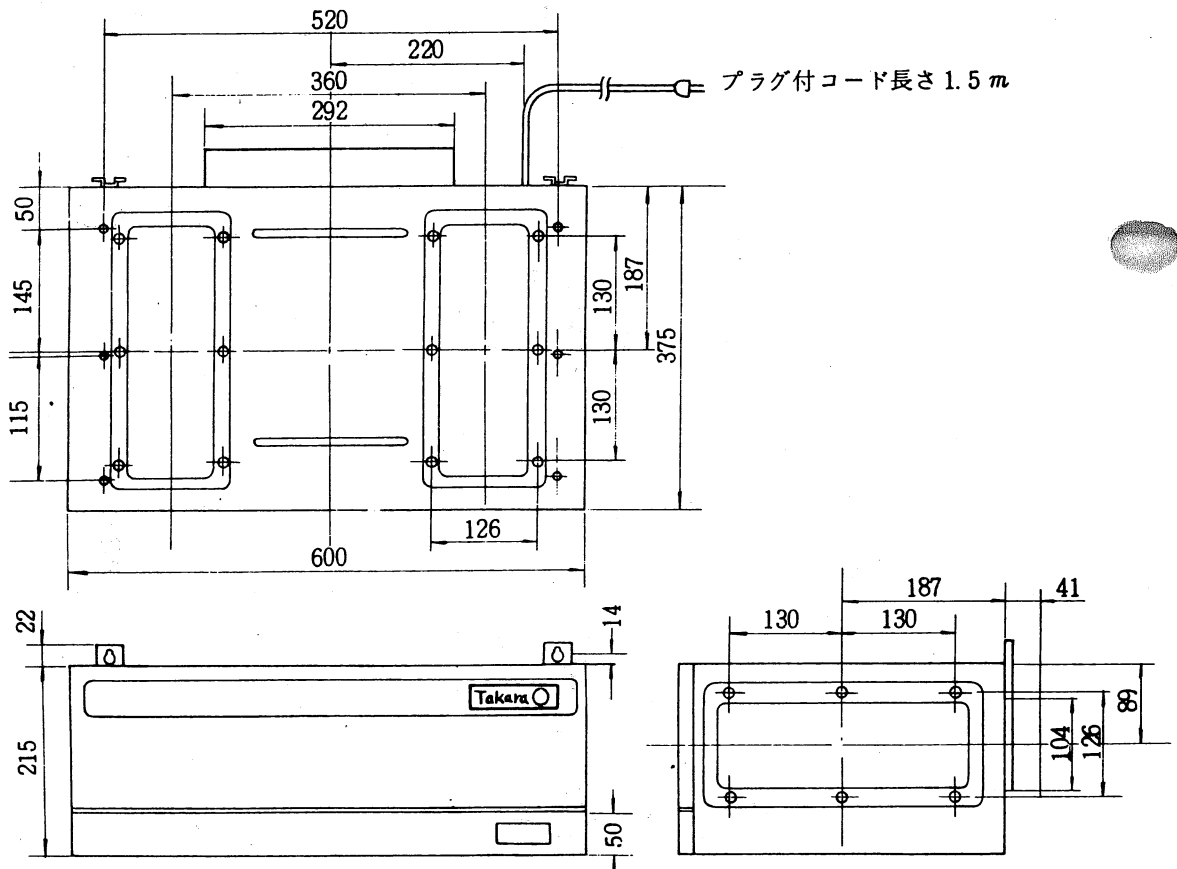
■ 特 長

1. 優れた設計とターボファンにより排気性能が抜群です。
2. 吸気面積が従来品(VT-60)と比較して約1.3倍で、吸気効果は強力です。
3. 開閉フードの出し入れで自動的に電源の「入」「切」が出来、操作は簡単です。
4. 停止時屋外からの煙、臭気、冷気等を逆風防止用パッキンの効果で防止します。
5. ダイニングキッチンにレンジフードファン設置の違和感を与えません。
6. 排気方向は「後」「左右」「上(2ヶ所)」が可能ですから、任意に選択できます。

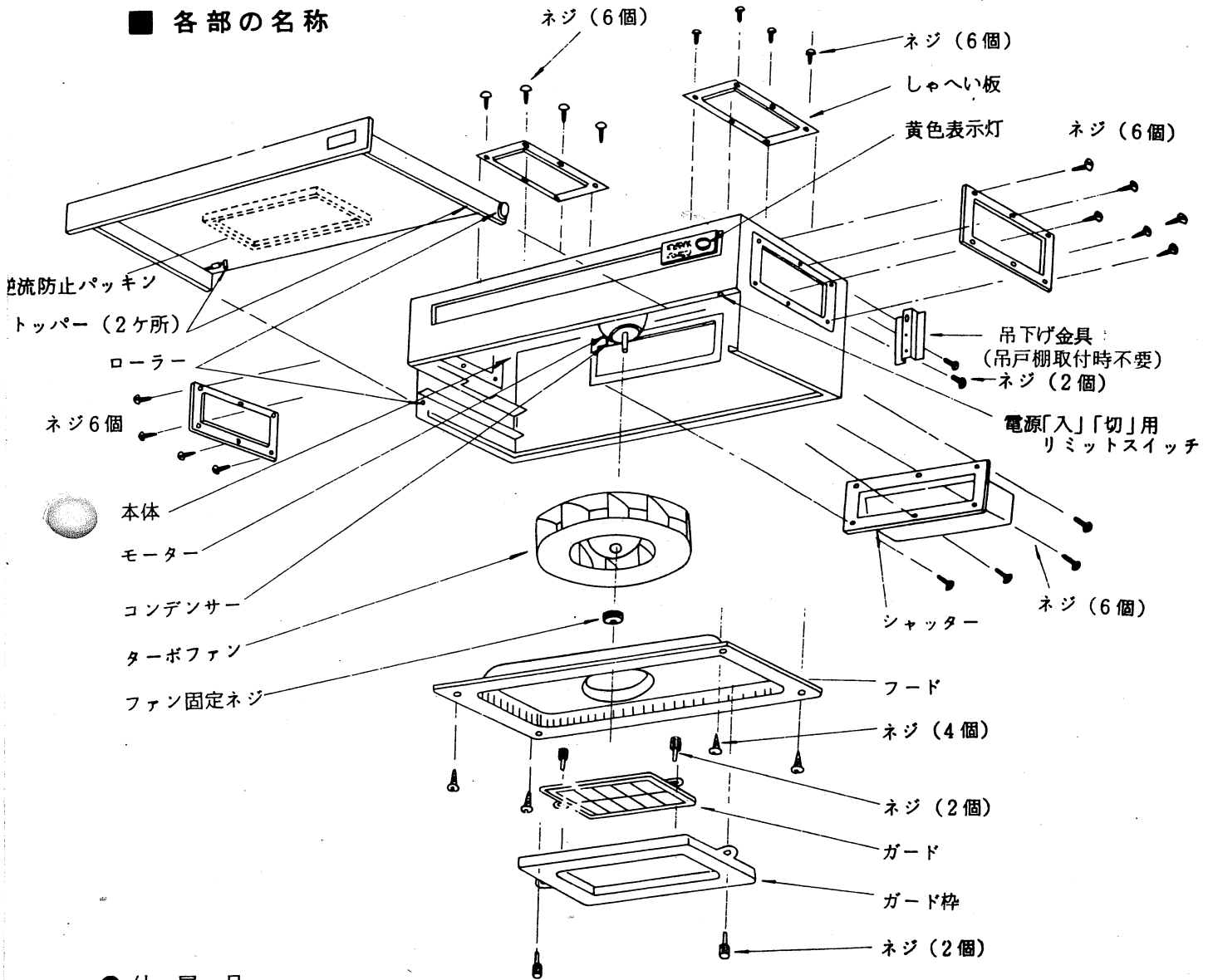
■ 定格仕様

型 式 名	VS-60	
電 圧	100V	
周 波 数	50 Hz	60 Hz
特 性	電 流	0.73 A
	消費電力	67 W
	風 量	840 m ³ /H
	静 圧	20.2 mmH ₂ O
羽 根	31 cm ターボファン	
モ ー タ ー	E種絶縁コンデンサー誘導電動機 (プロテクター内蔵)	
排 気 口	後方、左右、上方2カ所の5方向選択可能、ジャバラ、ダクト排気可能	
電源スイッチ	開閉フード開閉による自動入切方式 (黄色ネオン表示灯付)	
重 量	14 kg	
▽ 番 号	▽ 91-40859	

■ VS-60 図面

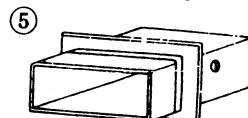
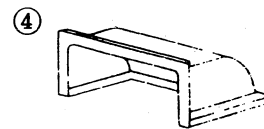
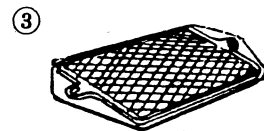
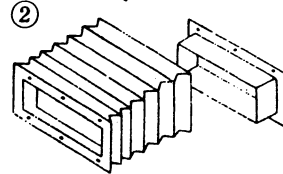
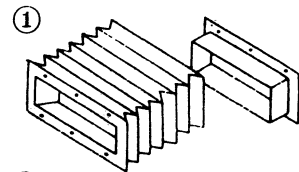


■ 各部の名称



● 付属品

木ネジ	本体吊り下げ用	2本
木ネジ	吊戸棚ふれ止め用	2本
ワッシャーヘッドタッピングネジ	吊戸棚と本体取付用	
ソフトテープ	レンジフードと壁面すきま防止用	1本



● 別売応用部品 (右図)

- ① ジャバラ (難燃、塩化ビニール製) アダプター付
- ② " (不燃、ガラス繊維製) アダプター付
本体の排気口と建物の排気口とがはなれている場合に使用します。
- ③ グリスフィルター お料理等で出た油を吸い取り本体内の油よごれを少なくします。
- ④ ウェザーカバー 風雨等外気の影響をうけるおそれのある所に使用します。
- ⑤ 防火ダンパー 集中ダクトのある建物でお使いください。
- ⑥ 吊下げ金具セット (吊下げ金具×2、Sカン付鎖、ヒルクギ)

■ 据付け前に

- ・換気力の強いターボファン式ですので、高層住宅や外風の影響を受けやすい一般住宅などで換気する場合に適しています。

(外風の影響を受けにくい一般住宅用にVP-60プロペラファンがあります。)

- ・湯沸器の熱気が影響するような位置にレンジフードファンを取り付けしないで下さい。
- ・ファンを变形させないように取り扱いに注意して下さい。
- ・レンジフードファンは局部換気方式ですから、台所全体換気には適していません。

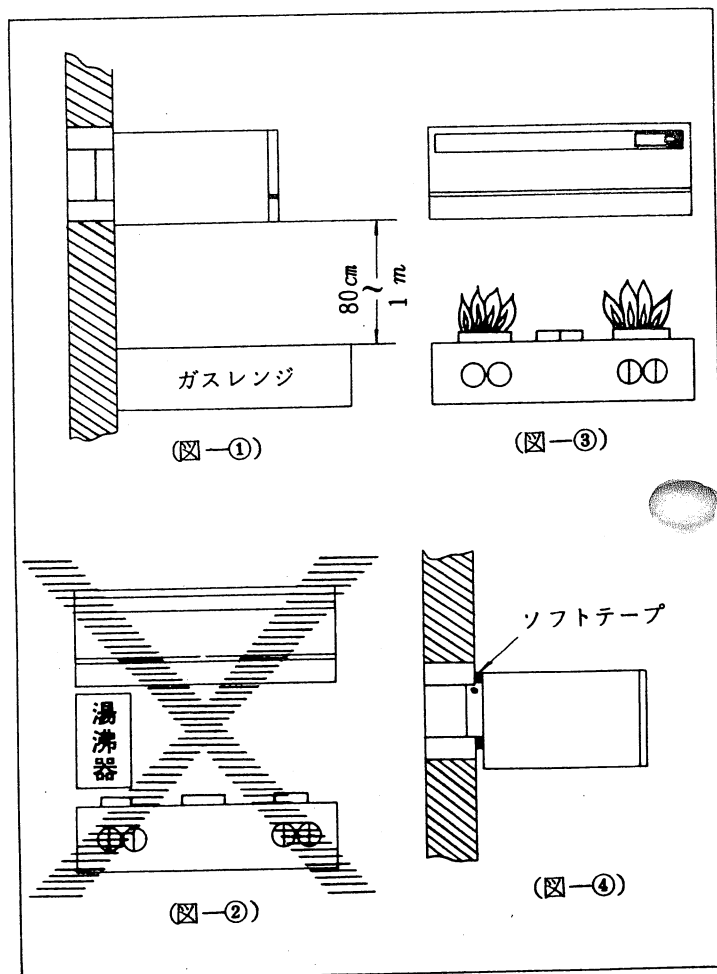
全体換気の必要な所は、他の換気扇と併用するのが理想的です。

(但し部屋の中に窓やドアの多いとき、または吹抜けの階段があるときは、とくに強力な換気扇を使用して下さい。)

- ・製品の重量は約 14 kg ありますので、吊戸棚又は壁面の強度を調べて弱い場合には補強工事をするなどして製品重量に十分耐えるようにして下さい。

■ 据付け上のご注意

- ①取付け高さはガスレンジ上80cm～100cmの位置にして下さい。それ以下ではレンジフードファンの温度が高くなり、寿命が低下し又それ以上では、換気効率が悪くなります。(図-①)
- ②レンジフードファン下部には湯沸器を絶対に取り付けしないで下さい。(図-②)
- ③ガスレンジ又はコンロの空炊きはしないようにして下さい。(図-③)
- ④壁と本体との間には付属のソフトテープですきまを防いで下さい。(図-④)
(ソフトテープを木枠内寸 115 × 295 mmに合わせ木枠にはりつけます。)
- ⑤ダクト、ジャバラ等への接続は風もれないようテープ等ではりつけて下さい。
- ⑥非常に長いダクト、細いダクト、あるいは極端に屈曲したダクトは排気効果をいちじるしく低下させます。
- ⑦レンジフードファンの排気口と壁穴がズレないように取付けて下さい。
- ⑧取付け方が悪いと振動や騒音の原因となりますからご注意下さい。
- ⑨風の影響により煙がもれることがありますのでレンジフードファン付近の窓はなるべく閉めて下さい。
- ⑩特に密閉された建物では、レンジフードファンの反対側の壁に空気の入入口を設けるか、又は扉を少し開ける等して下さい。
- ⑪所定の寸法に取付けできない場合や、特に煙のよくでるお料理の多いご家庭では、工事店とご相談の上補強工事(不燃性のもの)を行なって下さい。
- ⑫電源は交流 100 V、周波数 50/60 Hz 共用です。できるだけ専用のコンセントを設けて下さい。

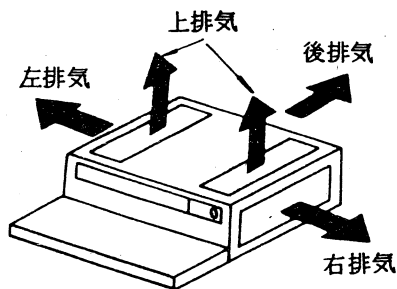


■ 取付け前のご準備について

- ①取付けを始める前に付属品の確認をして下さい。
- ②製品を取り付けるとき倒したり、排気口を下にしたりして変形させないように注意して、必ず横向きにして下さい。

● 排気口の方向

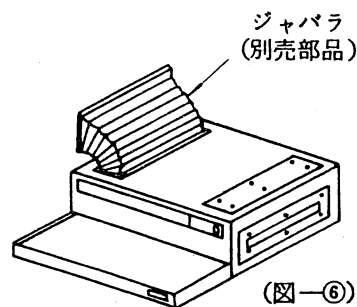
- ・部屋の状況に応じて排気方向をお決め下さい。排気口は後部、左右側面部、上部2カ所の計5カ所設けてあります。(図-⑤)



(図-⑤)

- ・上部排気の場合、また本体の排気口から壁面の排気穴が離れている場合には、別売部品のジャバラをお買求めの上、お取付け下さい。

(図-⑥)



(図-⑥)

■ 取付けの順序

①木枠を作ります。

付属の「原寸大取り付け寸法型紙」の通り木枠をつくります。

②壁に排気穴をあけ木枠を取り付けます。

レンジフードファンの位置と排気方向により排気穴の位置が異なりますので、外観寸法図を参照の上排気穴の位置を決めて下さい。

排気穴の位置が決まりましたら、できた木枠に合わせて壁に穴をあけ、木枠をしっかりと固定して下さい。

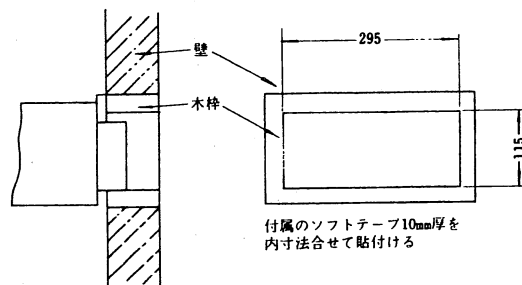
※排気穴のあけ方と木枠の取り付け方は壁の材質などで異なりますので、工事店の人とよく相談して行なって下さい。

※風の強い場所では、風上への排気は逆風がはいるりやすいので、できるだけ避けて下さい。

③本体を取り付けます。

吊戸棚に直接取り付ける場合、壁に取り付ける場合、次項の取付条件に合った方法をお読みになって取り付けて下さい。

● 直接壁に取り付ける場合

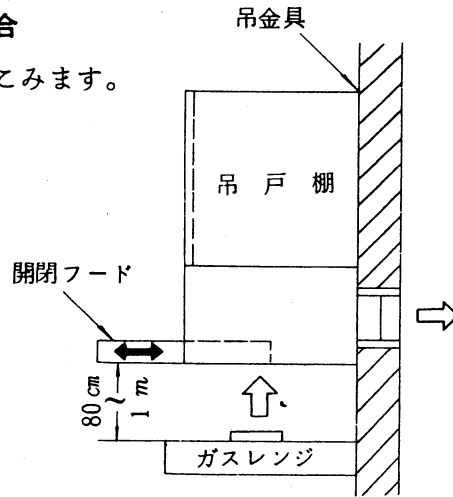


■ 取付け方法

レンジフード用吊戸棚に直接取り付ける場合

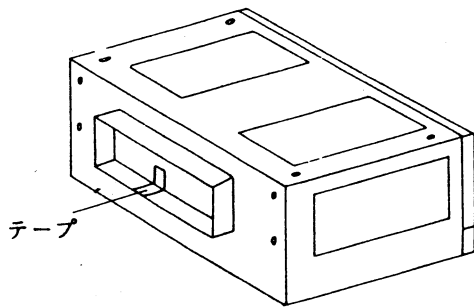
① 原寸大判紙に合わせ木枠を作り壁にはめこみます。

● 後方壁より排気する場合

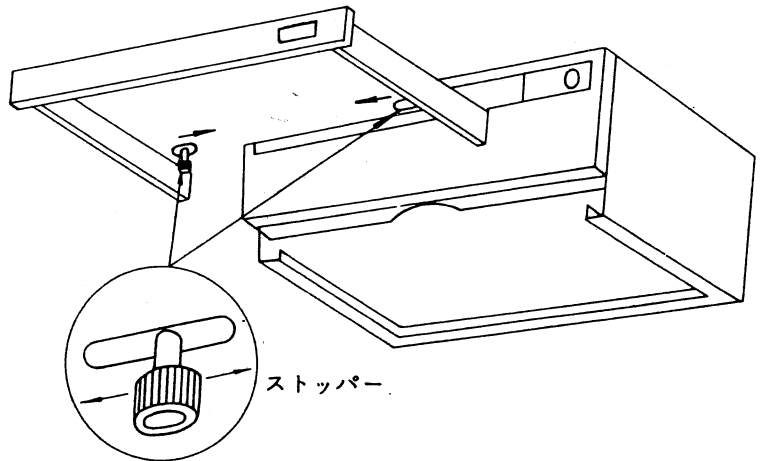


② 製品本体を取付けます。

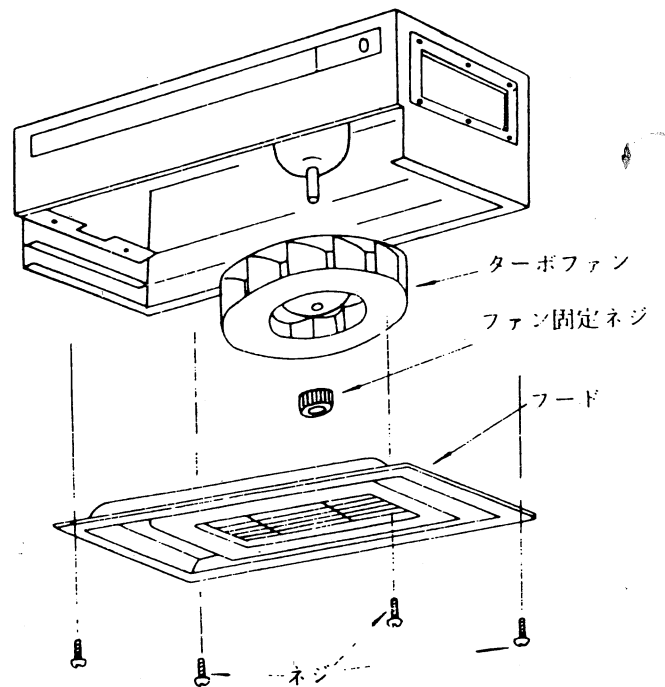
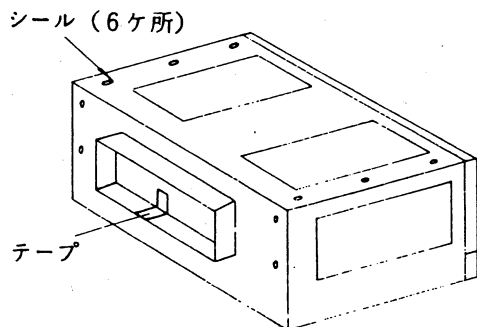
① シャッターを固定しているテープをシャッターを变形させないようにはずして下さい。



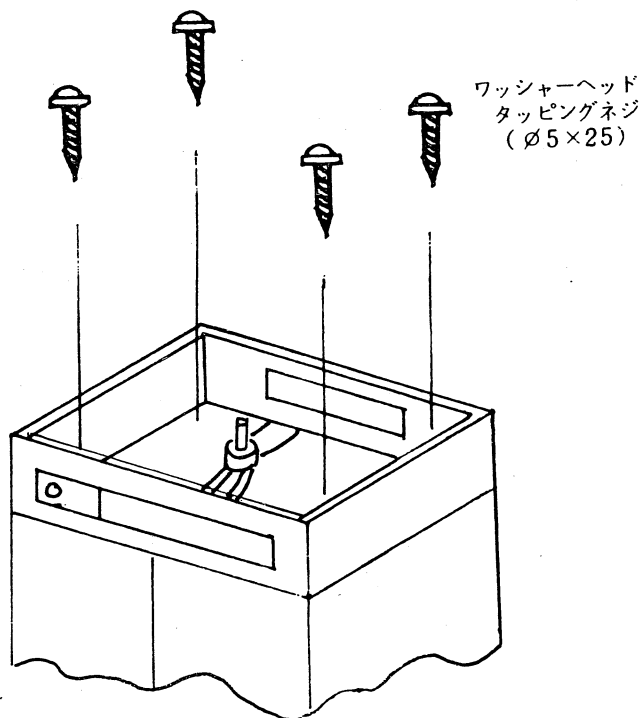
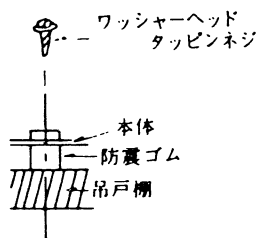
② ストッパーをはずして開閉フードを取りはずして下さい。



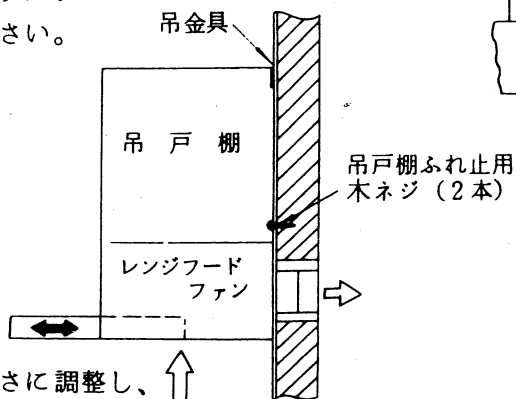
③ フード及びターボファンを取りはずして下さい。



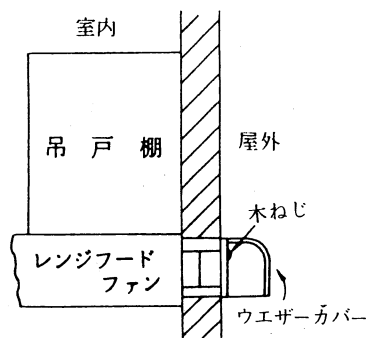
- ④吊戸棚の底面を上にして置き、その上にレンジフードファンをのせレンジフード内側から取付用穴4ヶ所に付属のワッシャーヘッドタッピングネジで確実に締め付けます。



- ⑤壁に取付けた吊戸棚引掛金具に吊戸棚とレンジフードファンをかけて下さい。吊戸棚下部「振れ止用穴」と壁の棧を付属品木ネジ（2本）で締め付け吊戸棚の振れ止め工事をして下さい。尚、本器設置の為に木ネジ使用の場合に木ネジをハンマーで打込まず必ずドライバーでねじ込みの上締め付けて下さい。



- ⑥外風が直接当たる所では別売のウエザーカバーを必ず取付けて下さい。



- ⑦電源コードを適当な長さに調整し、↑

電源プラグをコンセントに差込んで下さい。※排気枠と木枠のすきまにソフトテープを貼付して下さい。(ソフトテープを入れない場合、すきま風が入ってきます。)

★(お願い) 取り付け完了後は開閉フードを出し入れして下記項目のチェックを行って下さい。

- ・開閉フードを引出すと黄色表示灯が点灯しターボファンが回転するか。
- ・開閉フードを押し入れると黄色表示灯が消灯しターボファンの回転が止まるか。(徐々に回転は停止します。)
- ・ファンの回転に異常がないか。
- ・製品の異常音や異常振動がないか。
- ・シャッターの開閉が正常か。
- ・取付面の強度が十分か。

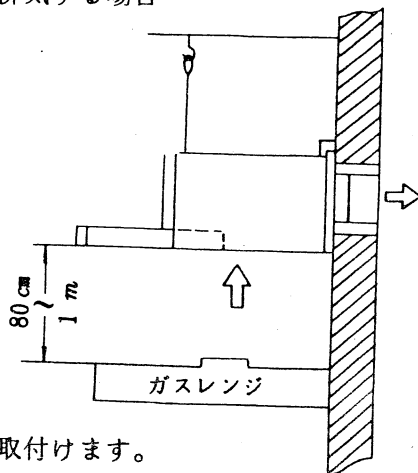
以上取付方法の最後項目には必ずチェックをお確かめ下さい。

壁にレンジフードファンのみ取付ける場合

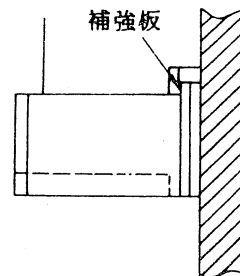
(出来るだけ吊戸棚との併用を御奨め致します。)

- ① 原寸大型紙に合わせ木枠を作り壁にはめこみます。

● 後方壁より排気する場合

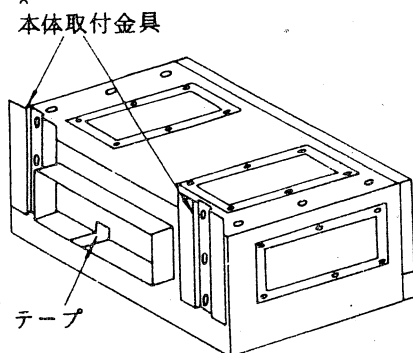


製品重量が約 14kg ありますので取付面が弱い場合、木ネジが利用できない場合には補強工事をしてください。



- ② 製品本体を取付けます。

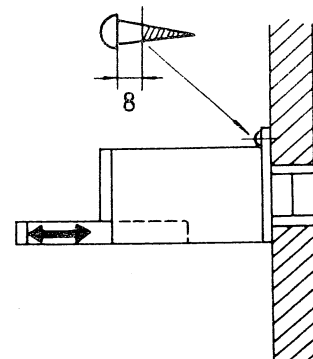
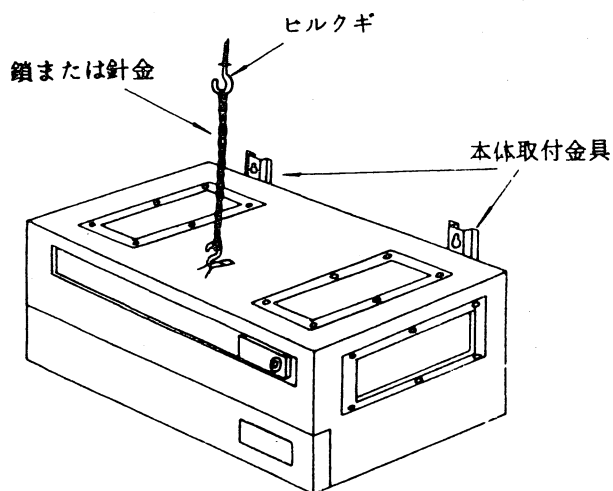
- ① シャッターを固定しているテープをシャッターを变形させないようにはずして下さい。



- ② ①の寸法に合わせて木ねじ(5.1×20ℓ) 2本を8mm程度締付けを残し、本体を壁面にしっかりと締めつけます。

製品重量が約14kgありますので、取付面が弱い場合、木ネジが利用できない場合には補強工事をして下さい。尚、本器設置の為に木ネジ使用の場合に木ネジをハンマーで打込まず必ずドライバーでねじ込みの上締付けて下さい。

- ③ 本体の取付けを丈夫にするため、上面部の切起こしを利用して付属の鎖で本体前方を吊り上げるようにして下さい。



- ④ 電源コードを適当な長さに調整し、電源プラグをコンセントに差込んで下さい。

※ 排気枠と木枠のすきまにソフトテープを貼付して下さい。

(ソフトテープを入れない場合、すきま風が入ってきます。)

- ★ (お願い) 取り付け完了後は開閉フードを出し入れして下記項目のチェックを行って下さい。
- ・開閉フードを出し入れしてレンジフードファン本体がしっかり取付面についているかの確認
 - ・上記確認の上6頁のチェックを行って下さい。

■ その他の取付け例

- 吊戸棚を利用しない場合は付属品の鎖、ヒルクギで天井に取り付けて下さい。(図-⑦)

(製品重量約14kg に十分耐えるよう補強して下さい。)

※ 集中ダクトがある場合、別売の防火ダンパーをご使用下さい。

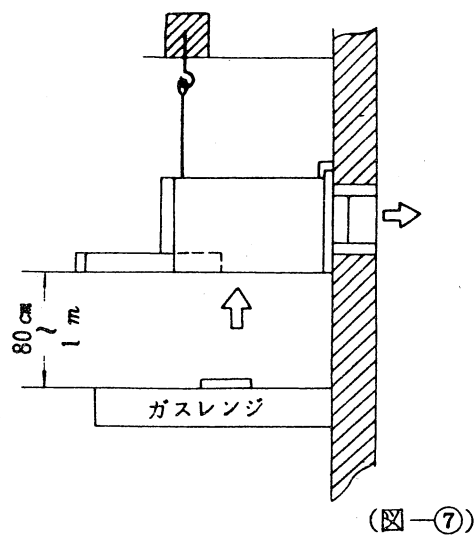
- 側方壁より排気する場合、レンジフード後部のシャッターをはずし、側面に付けかえます。

(図-⑧) 壁までの距離が長い場合は、別売のジャバラを使用して下さい。

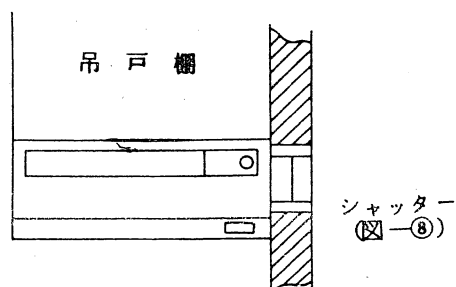
※ ジャバラを使用しますと圧力損失が高く、風量が低下しますので、できるだけ連結個所を少なくして下さい。

(曲げて使用の場合は2本、まっすぐ使用の場合は4本ぐらいまでにとどめて下さい。)

- 吊戸棚の内側にジャバラが入る場合、ジャバラアダプターと併用して下さい。(図-⑨)



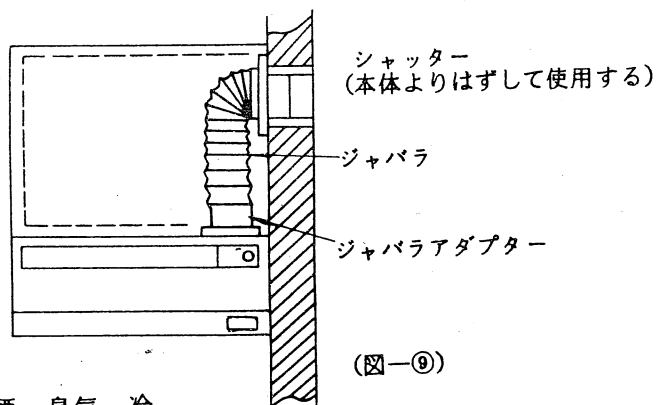
(図-⑦)



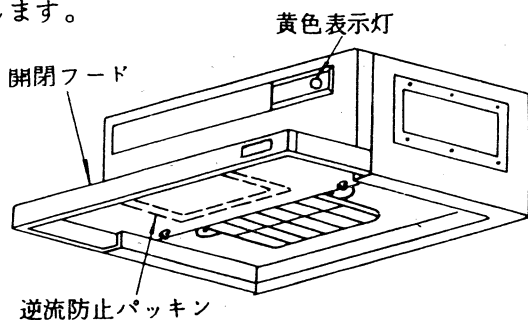
シャッター
(図-⑧)

■ 使用方法

- ① 電源コードを適当な長さに調整し、電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ② 開閉フードを引出しますと黄色表示灯が点灯しターボファンが回転します。(図-⑩)
- ③ 開閉フードを押し入れると黄色表示灯が消灯しターボファンの回転が停止します。(徐々に回転は停止します。)
- ④ 開閉フードを押し入れた状態にしますと、逆流防止パッキンの働きで屋外よりの煙、臭気、冷気等の侵入を防止します。



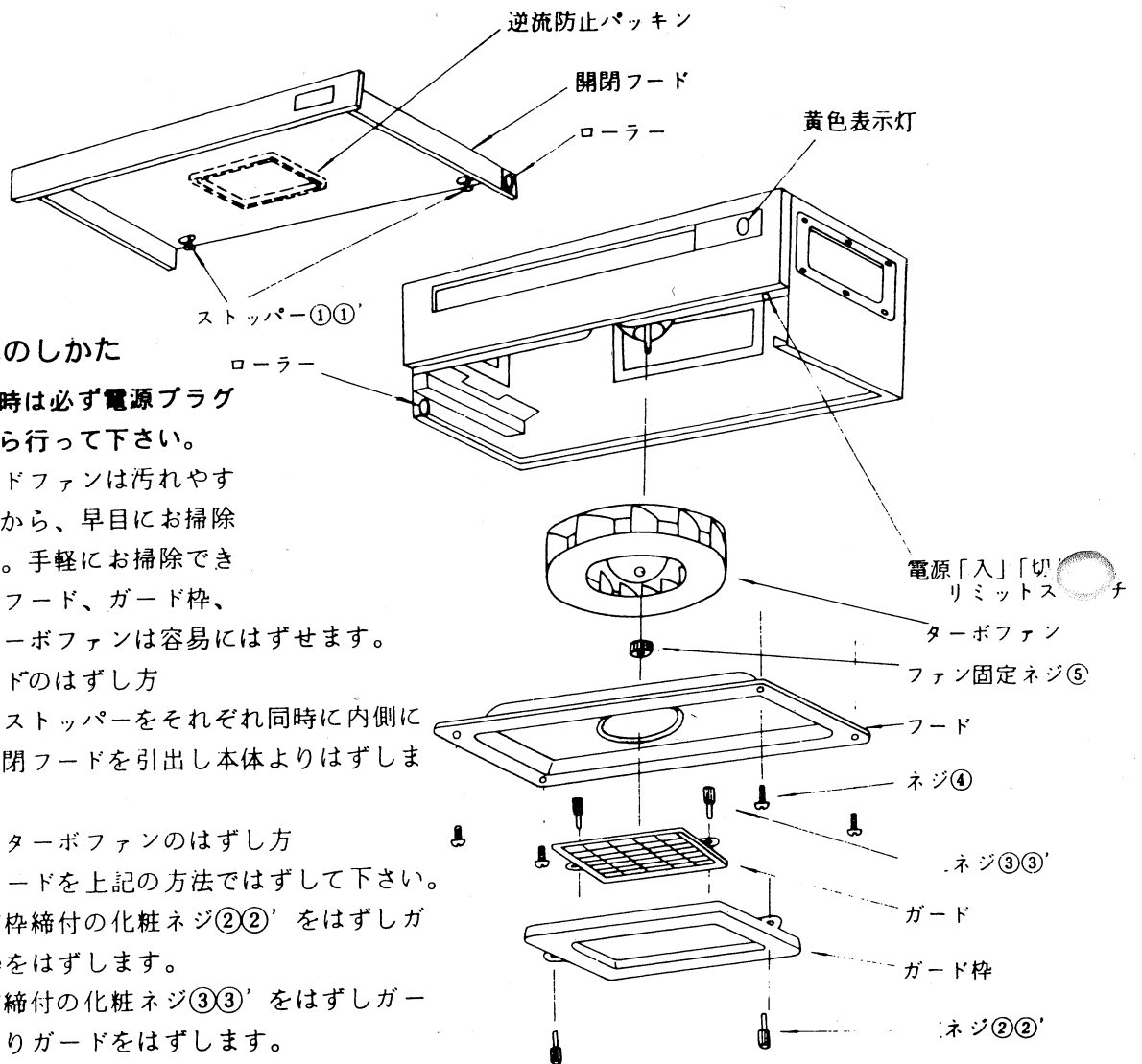
(図-⑨)



(図-⑩)

● 使用時の注意

- ① 絶対にガスレンジは「カラダキ」をしないで下さい。ガスレンジに何ものせないで火をつけますと熱でレンジフードファンを傷めるおそれがあります。
- ② 使用中ガードをはずしたり、回転しているファン内に指や物を入れることは危険ですから絶対にしないで下さい。
- ③ 風の影響をうけやすいので、使用中はなるべく窓をあけないで下さい。
- ④ ガソリン、シンナー、ベンジンおよび噴霧式の殺虫剤などかけないようにして下さい。
- ⑤ お手入れをされる時や長時間家を留守にする場合、電源プラグはコンセントから抜いて下さい。



■ お手入れのしかた

お手入れの時は必ず電源プラグを抜いてから行って下さい。

レンジフードファンは汚れやすい商品ですから、早目にお掃除して下さい。手軽にお掃除できるように開閉フード、ガード枠、ガード、ターボファンは容易にはずせます。

● 開閉フードのはずし方

①①'のストッパーをそれぞれ同時に内側に引いて開閉フードを引出し本体よりはずします。

● ガード、ターボファンのはずし方

1) 開閉フードを上記の方法ではずして下さい。

2) ガード枠締付の化粧ネジ②②'をはずしガード枠をはずします。

3) ガード締付の化粧ネジ③③'をはずしガード枠よりガードをはずします。

4) フード締付のネジ④4ヶ所をはずしフードをはずします。

5) ファン固定ねじ⑤を“ゆるむ”の方向(時計方向)に回してはずしターボファンを下方に引き抜いてはずします。

6) ガード、ターボファン、ファン固定ねじは洗剤をとかしたぬるま湯(約40℃位)に浸しやわらかい布で汚れをふきとって下さい。

汚れが落ちた後は洗剤が残らないようよくふきとって下さい。

(お手入の際手を切らないよう御注意下さい。)

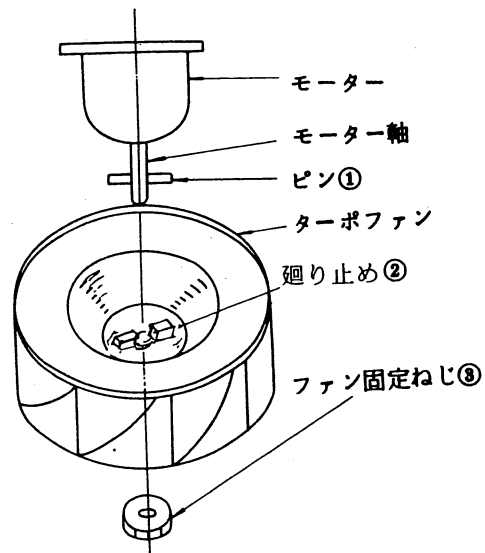
7) 開閉フード、レンジフード本体、ガード枠は中性洗剤を浸した布でふき落した後、洗剤が残らないよう完全にふき落して下さい。開閉フードについている逆風防止パッキンはお手入の際開閉フードよりはずれないようご注意ください。

8) モーター、リミットスイッチ頭部等電気部品とローラーは中性洗剤をよく浸し、よくしぼった布で汚れをふき取って下さい。

9) 以上でお手入れが終了しました。組立ははずす場合の逆の順序(5→1)で組立てて下さい。組立て時の止めねじがゆるんでいますと、騒音や故障の原因になりますので、ご注意ください。

10) ターボファンを本体に取付方法

モーター軸のピン①をターボファンの廻り止め②に確実に合せてから、ファン固定ネジ③をしっかり締付けて下さい。不確実の合せ方でファン固定ねじを締付けターボファンを回転させますと、モーターを焼損したり、レンジフードファンの寿命が低下しますのでご注意下さい。



■ お手入れ時の注意

- ①コンセントからコードを抜く場合は、断線のないようプラグをもって抜いて下さい。
- ②開閉フード、フード、ガード、ガード枠、ターボファンは落したり、ぶっつけたりして変形させないで下さい。変形すると振動で騒音が大きくなったり、開閉フードの出し入れが困難になります。
- ③電気部品には水がかからないように注意して下さい。絶縁不良の原因になります。
- ④ガードをしっかり固定できているかどうか確かめて下さい。

■ レンジフードファンの清掃について

ファンを取外し、清掃される場合は、下記の要領にて実施して下さい。

尚、製品の検査には万全を期しておりますが、羽根の構造上、断面部が出ておりますので御注意下さい。

1. 必ず布製の手袋（軍手）を着用して下さい。
2. 手袋のない場合、中央のボス部（ファンの中心の部分で中高になっている個所）を把んで実施して下さい。
3. 羽根の内部の清掃は、柄のついたブラシを使用して下さい。

■ アフターサービスについて

ご使用中もし異常が生じたときは、お使いになるのをやめて（コンセントから電源プラグを抜いて）お買上げの営業所又は販売店にご連絡下さい。その際型式名も併せてお知らせ下さい。

お求めいただきましたタカラレンジフードファン V S - 6 0 は 厳 重 な 検 査 を し て あり ます が、注 意 事 項 を お 守 り に な ら な っ た り、乱 暴 に 取 扱 っ た り し ま す と 故 障 す る お そ れ が あり ます か ら、こ の 説 明 書 を よ く お 読 み に な っ て、正 しく お 使 い 下 さ い。